

編集後記

泌尿器科ト皮フ科トノ分離ガマダ行ワレテイナイ大学ハ日本全体デハ幾ツオアルガ 中部地区ニテハ京都府大ニテ最近分離シタノデ全部ガ完了シタ事ニナル。綜合病院デモ多クノ所デ分離シテイル。現在デハ分離ハ当然トイウ考エニナツテイル。コノ問題ハ古クカラ論ゼラレテイタガソノ歩ミハ遅々タルモノデアツタ。コノ編集後記ニ私ガ初メテコノ問題ニ関スル文ヲ書イタノハ第1巻第2号(昭和30年6月号)デアリ ソレ以来現在マデニ15回モコノ事ニ触レテイル。アマリ クドイノデ アキレタ人ガ少クナカツタヨウデアルシ アマリ ハツキリ云ウノデ キラワレタ事モ少クナカツタト思ウ。私ノ所ハ既ニ独立シテイルノデ 黙ツテイテモヨイヨウナモノダガ ソコハ性分ト云ウノカ黙ツテ居ラレナイ。欲モ得モナク ムシロ物云エバ損デアル事ハ判ツテイルガ 直言スル。コノ性分ハコノ場合ニ限ラズ 大体ニイツデモソウダ。昔ハコソナ事ハナク ムシロ オトナシク 黙ツテイル方デアツタ。ソレガコソナニツツタノハ 歳ノセイモアロウ 意見ヲ云エバ賛成モアルガ反対モアル。人ノイヤガル事ハ云ワスカ 或ハ黙ツテイル方ガ賢イ 話ガ横道ヘソレタヨウダ。私ガ シツコク云ツタタメデハナイガ 天下ノ形勢ハ泌尿科独立ノ方向ヘ進ンダ。ソシテヨウヤク現在ノ段階ニマデ来タ モウコノ問題ヲ論ズル要モナクナツタ。感無量ト云ウ程デモナイガ 一人デ ホノボノトシタ満足感ヲ覚エテイル。但シ今後ハ綜合病院ニ於ケル泌尿科ノ内容ガ モット充実セラレネバナラス。今マデ泌尿科独立ニ注イダ情熱ヲ コレカラハドノ方向ニ向ケヨウカ。或ハソソロ沈黙ニ入ロウカ。然シ腹ニアル事ヲ云ワヌヨウデハ生キテイル甲斐ガナイヨウニ思ワレルノデ 得ニモナラス事ヲ承知ノ上デ 更ニ思ウ事ヲ卒直ニ言ウコトニシヨウ。

泌尿科独立ノ次ニ来タル問題ハ専門医制度デアロウカ。コレニ就テモ何回モ述ベタ 現在ノ泌尿科医ハ昔ノソレト異ナリ 高度ノ専門ノ知識ト技術トヲ備エテイナケレバナラス。ソノタメニハソレニフサワシイ修業ガ必要デアリ ソレハ ナマヤサシイモノデハナイ。従ツテ ソレダケノ修業ヲ遂ゲタ者ハ 相当ノ待遇ヲ受ケネバナラス。ソレニハ専門医制度ヲ作ル事ガ必要デアル。私ハ実際ニソノ制度ニ参画スル立場ニハ居ナイガ 声ダケデモ大キクシヨウ(昭和40年1月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。